

目標4 幼児教育の充実のための環境づくり

家庭、地域社会、教育現場、行政など、相互の連携強化を図るとともに、幼児期の教育や保育の質を高めるため、幼稚園教諭、保育士、保育教諭等の資質の向上を図り、幼児教育の充実に向けた環境づくりを進めます。

子供の日々の生活や発達・学びの連続性を確保するとともに、その成果を円滑に就学後へ引き継いでいくことが大切です。



施策8：幼児期の教育・保育の質の向上（重点事項）

- (1) 幼稚園教諭・保育士・保育教諭等の資質及び専門性の向上
 - ・ 各種研修会の開催、幼児教育アドバイザーの派遣 等
- (2) 幼児教育の推進に向けた体制づくり

施策10：特別支援教育の推進と理解の促進（重点事項）

- (1) 特別な支援を必要とする子供の早期発見のためのシステムづくり
- (2) 特別な支援を必要とする子供への適切な支援

施策9：保幼小の連携と小学校への円滑な接続（重点事項）

- (1) 学びの連続性を踏まえた取組の推進
 - ・ 合同研修会の開催、小学校区を基本とした保幼小連携の促進 等
- (2) 幼小接続期カリキュラムの普及促進

施策11：地域における支援体制の充実

- (1) 地域資源・人材の活用とネットワークづくり
- (2) NPO等との協働

これらの取組を行っていきます！